

# 森之宮地域 「福祉・健康の向上に関する主な取組み」



地域行事における健康講座・健康体操の実施 (H27～)



まちの保健室・健康相談会の実施(H27～)  
オープンホスピタルの開催 (H28)



スマートエイジングの取組みを周知する  
「もりもり健康通信」を隔月発行。  
地域と参画機関で全戸配布 (H30～)



単身高齢者等のための  
「安心登録制度」  
「見守りサポート事業」  
「安心訪問」などの  
見守り活動 (H30～)

「健康測定会」(H27～)  
「健康まつり」の開催 (R1)



- ・高齢者等の在宅療養のライフスタイルを提案するモデルルームをU R団地内に開設 (H27)
- ・大阪公立大学のアドバイスを受けリニューアル(R4)

シニア世代のための「スマホ教室」  
の実施 (R4) ※通信事業者との連携



# 大阪公立大学との連携の取組み

## 大学を含めた連携協定を締結 (R4.10.31)



### リハビリテーション学研究所

- ◆ コロナ禍における高齢住民の健康状態把握調査
- ◆ 不活発予防マグネットの全戸配布 (R2)
- ◆ マップ作成のための地域内フィールドワーク
- ◆ フィールドワークをもとに「森之宮健康マップ」を作成・全戸配布。(R3)
- ◆ 「森之宮健康マップ」配布による活動量変化の調査と活動量の分析結果報告・身体機能の計測会を開催。(R3)



- ◆ 作業療法学生と作業療法士が教える「スマホ教室&健康測定会」の開催 (R4)



#### ～スマホの活用ができれば～

- ① YouTubeやインターネットで体操や新型コロナウイルス予防など関連した情報を検索できれば有用である
- ② LINEなどコミュニケーションツールを活用することで、感染予防の中、孤立感の解消や情報交換が可能になる



身体と心の健康チェック



測定結果をもとに教授陣がフィードバック



### 都市科学・防災研究センター



- ◆ 防災講演会の開催 (R3)

コロナ禍ということもあり、地域の防災訓練と並行して講演会を開催。サテライト会場と家庭でご覧になるハイブリッド型を初めて採用した。



- 大学院現代システム科学研究科 野村恭代教授

- ◆ 中浜地域 コミュニティ防災人材育成プログラムの実施 (R4)



コミュニティのハザードと災害リスクの分析ほかコミュニティ人材に必要なスキルを身につけた



VRを活用したまち歩き。第2段階の3回目では自分達でルートを計画



### 地域行事のスタッフ参加

ふれあい喫茶・秋祭り等の地域行事において設営や従事者として地域の方々との交流を深めた。



# 中浜地域と区長との意見交換会

## 申出内容と回答①

《令和2年度1回目》

申出内容	回答
<p>高齢者等の見守りについて、地域福祉支援員1名では不可能。地域全体での体制整備をお願いしたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 高齢者等要援護者について、要介護度の高い方や障がい者手帳の等級の高い方等の条件に該当し、かつ本人から見守りへの同意を得られた方のリストを作成し、民生委員にお渡ししています。</li><li>・ 民生委員は、そのリストに記載された方に加え、普段の活動の中で見守りが必要だと思われる方がいればその方も対象に、見守り活動を行っています。</li><li>・ 一方、地域福祉支援員は、様々な相談を受けた中から見守りが必要な人の情報を民生委員に連絡したり、関係機関（地域包括支援センター等）に繋ぐなど、主に地域の情報のハブとしての役割を担っていただいています。</li><li>・ さらには、地域包括支援センターや区社協の見守り相談室なども、民生委員や地域のみなさまと協力しながら見守り活動を行っています。</li></ul>
<p>当7町会は東成区と隣接するため、東成区中本の当該町会と交代で清掃活をしている。双方で決めている活動日に集合すると、建設局による清掃が終わっていたりということもあった。建設局の作業予定を事前に教えてください。</p>	<p>公園の清掃については、清掃実施前に公園愛護会へ作業予定をお知らせしています地域で連携していただけますようお願いいたします。</p> <p>また、街路清掃の所管局は環境局となります。</p>



# 中浜地域と区長との意見交換会

## 申出内容と回答②

申出内容	回答
<p>城北環境事業センターへの一般廃棄物の持ち込みに関して、土日も対応してほしい。センター側の処理が平日であるため、持ち込み分（処理全体の約1%）もそれに合わせて処理している。センターへは伝達するが、稼働日を調整するのは困難かと思う。</p>	<p>一般廃棄物の持ち込みにつきましては、城北環境事業センターではなく鶴見工場へ直接持ち込んでいただくこととなっております。現在、工場の業務は一部事務組合である大阪広域環境施設組合に移管されておりますことから、区民の方から頂戴しました「一般廃棄物の持ち込みを土曜・日曜も対応してほしい」とのご意見については同組合にお伝えしたところです。</p>
<p>地域活動協議会補助金でカード決済を認めてもらえないか？</p>	<p>令和2年9月連絡会・令和2年11月会計担当説明会での見解説明を予定。</p>
<p>地域活動協議会連絡会に関して、毎回、当番制で“各地域の成功事例”を述べる時間を設けては？</p>	<p>当番制でなく、会長から「その他、他地域への連絡事項等があれば、」の問いかけを最後にして頂く形の進行を実施中。</p>

